

【公報種別】実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成27年10月1日(2015.10.1)

【登録番号】実用新案登録第3195659号(U3195659)

【訂正の登録日】平成27年7月30日(2015.7.30)

【登録公報発行日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【出願番号】実願2014-6038(U2014-6038)

【国際特許分類】

B 6 0 N 2/66 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/66

【訂正書】

【提出日】平成27年4月13日(2015.4.13)

【訂正の目的】実用新案登録請求の範囲の減縮

【訂正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】

シート座およびシート座に対して回転動作されるようにして配置され、正面すなわち車運転者側面が車運転者側に湾曲したシートバックからなる車両用のシートに着用設置される別体構造の車両シート用腰当装置において、

シート座部およびシートバック部が、車両用のシートとは別体構造で、各四角形状にウレタン材で一体成形されて、四角形状双方の全体に亘って同じ厚さの薄板状の形状とされ、該シート座部とシートバック部との間に曲がり部が形成されてシート座およびシートバックに沿って上方に曲がり、

シートバック部が、

シートバックの中央部以下の下方部をカバーし、20cm以下の座高高さとなされ、シート座部によってシートバック面に保持され、かつ

車両用シートに着用設置された時に、シートバックが湾曲形状であること起因して、シートバックとシート座間の連結部を中心として連結部付近で正面方向に形成された空間部に縦方向に配置されて該空間部を狭小にして、車運転者がシートに着座してその背中をシートバックに接触させた時に、車運転者の腰に接触すること

を特徴とする車両シート用腰当装置。